

令和6年度セーフティかながわユースカレッジ研修会 グループワーク結果【概要】

〈普段の生活で取り組んでいる防犯〉

- ・ 迷惑電話防止機器を付ける。
- ・ 玄関に防犯カメラを付ける。
- ・ 防犯ブザーを持つ。
- ・ 出かけるときは親に行先を伝えておく。
- ・ 覚えがないメールは開かない。
- ・ 知らない電話番号から電話がかかってきたら、電話番号を調べる。
- ・ パスワードを使いまわさない、時々変える。
- ・ 信用できる求人からバイトを探す。
- ・ 複数人で外出する、人が通らない道に立ち寄らない
- ・ カバンを自転車のかごに置かない、トートバッグの口を腕で閉じる。
- ・ 家の戸締りを徹底する。
- ・ ながらスマホ、イヤホンをしない
- ・ 二段階認証にする。
- ・ 平日頃からご近所さんと挨拶を交わすようにしている。

〈防犯ボランティアのアイデア〉

- ・ 学校等で当番制でパトロールを行う。
- ・ SNS等でボランティア大会を行う。
- ・ 通学路の見回りや複数人での見守りを行う。
- ・ 年配の方にはチラシ、若者にはSNSでボランティアについて発信する。
- ・ 防犯に関する啓発物品（防犯ブザーなど）を配る。
- ・ サイバー犯罪に関するクイズなどのボランティアを行う。
- ・ 家の戸締りの呼びかけを行う。
- ・ 夜間パトロールを行う。
- ・ 同じ地域内で高校生から中学生へ防犯教室を実施する。
- ・ 学生から地域の人へ防犯セミナーを実施する。
- ・ 危険を促すSNSの広告をつくる。
- ・ 幅広い世代に向けて防犯ポスターをつくる。
- ・ SNSでリアルタイムに危険を共有する。

以上